

# リリースノート—Ki Pro Rack v4.2

## Firmware update for Ki Pro

### 全般

---

このバージョンは、Ki Pro Rackに最新機能といくつかの改善を提供します。機能や設定についてはクイックスタートガイドとインストラクション&オペレーションユーザーガイドを参照してください。最新のドキュメントは[www.aja.com](http://www.aja.com)（英語）の「Support」セクションからを見つけることができます。

### 新機能

---

- ・ユーザー認証のパラメータが追加されました。Web UIを使用している場合、このパラメータは、ログイン認証を有効または無効にすることができます。有効にした場合、Webブラウザはパラメータや設定画面の前にパスワードの入力を要求するログイン画面を表示します。この機能によりネットワーク環境でのKi Proに最低限のセキュリティ保護を提供します。
- ・インターバルレコードの状態をステータスページに追加しました。インターバルレコードが有効になっている場合は、ステータスページにインターバルレコードステータスが表示されます。

### 修正点

---

- ・A/Vミスマッチのアラームにより、稀にフロントパネルがフリーズまたは動作不能の状態になる問題を解決しました。
- ・コンポジットビデオ入力とXLRオーディオ入力の組み合わせを選択した場合に、稀に音声信号の損失につながる可能性が有る問題を解決しました。
- ・ビデオのホワイトレベルとブラックレベルがSMPTEのリーガルレンジを超えた場合に信号がクリップされてしまう問題を解決しました。
- ・Web UIのタイムコードとフロントパネルのタイムコードが一致しない問題を解決しました。
- ・625iのSDビデオから720p50のHDビデオにアップコンバートする際の問題を解決しました。
- ・ビデオ入力信号が規格外の場合、DNxHDのレコーディングが停止につながる可能性がある問題を解決しました。
- ・Web UIのDATA-LAN機能でファイルをアップロードすると時折、誤ったエラーメッセージが報告されてしまう問題を解決しました。
- ・初回の起動時にデフォルトでApple ProRes 422で記録出来る様に修正しました。

## 使用上の注意点

---

- ・ファームウェアのアップデートを行う前に、CONFIGメニューで工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ファームウェアのアップデートを行った場合、WebブラウザとKi Proとの接続は解除されます。再接続を行うには、ウェブブラウザのページをリロードしてください。
- ・Ki Proで収録したクリップをFinal Cut Proに読み込んだ場合、「最適化されていない」旨のダイアログが表示される場合がありますが、これらのクリップは問題なくFinal Cut Proで使用できます。
- ・Ki Proで収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前にはKi Proが停止状態にあることを確認してください。